

基 本 構 想

第3節◆めざすべき将来像

まちの将来像

磐梯町総合計画では、次の将来像の実現に向けて取組みます。

将来像

自分たちの子や孫たちが暮らし続けたい

魅力あるまちづくり

～共創・協働のまちづくり～

わたしたちが暮らしているこの町に、自分の子供や孫が、この町を好きになって、将来にわたって住んでくれるまちづくりの実現に向けて取組みます。

まちづくりの基本目標

この将来像を実現するために4つの基本目標を設定しました。

(1) 未来へ繋がるまちづくり

(2) やりがいのある仕事づくり

(3) 充実した暮らしづくり

(4) 共創協働のまちづくり

目標1 「未来へ繋がるまちづくり」

町の発展は「人」の力によるものであり、将来においても、人材の育成や教育に力を注いでいきます。また、今日まで先人の方々が会津仏教文化発祥の地として築いてきた、歴史・文化を継承し、発展させていかなければなりません。

目標2 「やりがいのある仕事づくり」

人が暮らしていくためには、そこに住みたいという想いだけではなく、暮らし続けるための「仕事」が必要です。「仕事」を創出し、まちの活力を維持、創造していきます。

目標3 「充実した暮らしづくり」

健康や医療、福祉、防災、さらには交通、環境といった生活を取り巻く様々な分野で、将来に向けて持続力と回復力のある力強い地域社会と、安心して快適に暮らすことのできるまちづくりを進めていきます。

目標4 「共創協働のまちづくり」

町民の生活を取り巻く環境が日々変わっていく中、豊かで安心して生活できるまちをつかっていくためには、町民と行政が、力を合わせて様々な課題を解決していく必要があります。

